

第2回 脳卒中市民公開講座

愛知県脳卒中・心臓病等総合支援センター事業

脳卒中は発症後の治療だけでなく、退院後の生活や地域での支援も大切です。
今回は、相談支援、リハビリテーション、就労・障害年金、情報提供について、市民・患者・ご家族の皆様
にわかりやすくお伝えします。

日時：令和8年12月13日（日） 13時30分～15時00分

場所：JPタワー名古屋 メインホール

プログラム

開会の挨拶

名古屋大学 脳神経外科 教授
地域連携・患者相談センター 脳卒中総合支援部門長
齊藤 竜太

1. 愛知県脳卒中総合支援センターの取組について

名古屋大学 脳神経外科 病院准教授
地域連携・患者相談センター 副センター長
種井 隆文

2. 脳卒中になった時、どこに相談する？ ～切れ目のない支援を目指して～

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院
患者支援センター 地域包括ケア支援室 相談支援室
看護係長 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師
池田 亮

3. 脳卒中後も自分らしく暮らすために ～地域へつながる支援の取組～

藤田医科大学病院 リハビリテーション部課長
専門理学療法士(神経)・認定理学療法士(脳卒中)
平野 明日香

4. 社労士になった脳卒中当事者が語る 障害年金や就労の話

一般社団法人脳卒中ライフアドバイザー協会
代表理事 川端 邦裕

5. 脳卒中に関する相談窓口と 情報一元化について

愛知県脳卒中総合支援センター事務局
池田 武

こんな方におすすめ

- 健康管理に関心のある方
- 家族に脳卒中の既往がある方
- 予防・治療・リハビリを学びたい方
- 医療・介護・福祉関係者

参加無料

事前申込不要 どなたでもご参加いただけます

講座終了後のアンケートにご協力ください

事後アンケートフォーム



主催：愛知県脳卒中総合支援センター
名古屋大学医学部附属病院

お問い合わせ：脳卒中総合支援センター事務局
stroke-support@med.nagoya-u.ac.jp